

今週のお祈り

聖霊降臨後第21主日(特定23)特禱

わたしたちの避けどころ、力であり、また信仰の源である神よ、どうか主の教会が信仰をもって献げる祈りに耳を傾け、真心をもって願い求めることをかなえてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外 220

発行日
2024年
10月13日

秋らしい爽やかな日が続いています。教会では10/27(日)正午から「聖パウロ★バザー」が開かれます。いろいろなお店やコンサートもあり、楽しい1日♪ ぜひご家族・お友だちを誘って遊びに来てね～!!

今週の聖書 マルコによる福音書 10:17-27

17 イエスが道に出て行かれると、ある人が走り寄り、ひざまずいて尋ねた。「善い先生、永遠の命を受け継ぐには、何をすればよいでしょうか。」18 イエスは言われた。「なぜ私を『善い』と言うのか。神おひとりのほかに善い者は誰もいない。19 『殺すな、姦淫するな、盗むな、偽証するな、奪い取るな、父と母を敬え』という戒めをあなたは知っているはずだ。」20 するとその人は、「先生、そういうことはみな、少年の頃から守ってきました」と言った。21 イエスは彼を見つめ、慈しんで言われた。「あなたに欠けているものが一つある。行って持っている物を売り払い、貧しい人々に与えなさい。そうすれば、天に宝を積むことになる。それから、私に従いなさい。」22 彼はこの言葉に顔



を曇らせ、悩みつつ立ち去った。たくさんのお金を持っているからである。23 イエスは弟子たちを見回して言われた。「財産のある者が神の国に入るのは、なんと難しいことか。」24 弟子たちはこの言葉を聞いて驚いた。イエスは重ねて言われた。「子たちよ、神の国に入るのは、なんと難しいことか。25 金持ちが神の国に入るよりも、らくだが針の穴を通るほうがまだ易しい。」26 弟子たちはますます驚いて、「それでは、誰が救われることができるのだろうか」と互いに言った。27 イエスは彼らを見つめて言われた。「人にはできないが、神にはできる。神には何でもできるからだ。」

聖書からのメッセージ

司祭 橋本 克也

「らくだが針の穴を通る方がまだやさしい」と言うたとえはとてもびっくりする驚きです。しかしその驚きは、神の愛によって実現される、さらに大きな喜びの驚きとなります。「富は、神の恵みによる幸いの喜び」と言う思いは私たちにもあります。その「富」とは、お金や物だけではなく、人を納得させる能力や健康、満足させる環境なども含まれるかもしれません。しかし、「富」は損なわれても変わることのない、さらに豊かな「神の国の幸い」に私たちは招かれ約束されていることの驚きを知らされているのです。